

# いじめ

しない させない ゆるさない



いじめは決して許されることではありません。  
いじめを「しない させない ゆるさない」子どもを、共に育てていきましょう。  
また、子どもの小さなサインを見逃さず、温かくかかわっていきましょう。

## ◆平井小学校は「いじめ」を許さない学校を目指します

(基本方針)

「いじめは、どの学校でも、学級でも起こりえる」という考えのもと、いじめを許さない学校づくりと、問題を抱え込まない組織づくりを推進します。

まず、いじめを生まない教育活動を推進し、いじめの未然防止に最善をつくします。しかし、それでもいじめが発生した場合は、早期発見、早期対応に努め、組織的な対応にあたり解消を図ると共に、再発防止のために、継続的、計画的に指導にあたります。

また、いじめ対応にあたっては、保護者、各機関等との連携を図ると共に、校内で組織的に対応します。

### 〈いじめ防止のための5つの基本姿勢〉

- (1) いじめを許さない、見過ごさない学校づくりを推進する。  
(日頃からの居場所づくり、絆づくり)
- (2) 児童一人一人に学力をつけ、規律を守り、自己有用感を高める教育活動を推進する。
- (3) 児童理解に努めると共に、保護者との連携を図り、早期発見に努める。
- (4) いじめの早期解決のために、当該児童の安全を保証すると共に、学校内だけでなく各種団体、専門家と協力して解決にあたる。
- (5) 学校と家庭が協力して事後指導にあたる。

## お子さんの変化に気付くために

学校ではアンケート調査や教育相談などを実施し、いじめの早期発見、早期対応、早期解決を図る取組を行っています。ご家庭でもお子さんの変化に気付いていただき、いじめの把握へご協力をお願いします。

問題や悩みを抱えるお子さんの発するサインには次のようなものがあります。

- 最近、食欲がない。
- ため息をつく。
- 以前と遊ぶ友達や場所が違う。
- いじめの話をする時強く否定する。
- 頭痛や腹痛、吐き気を訴えることが多い。
- 朝になると、学校へ行きたがらない。
- 学校のことや友達のことを話したくない。
- メールやゲーム上のチャットを頻繁に気にしている。 など

また、いじめの問題を抱えるお子さんの発するサインには次のようなものがあります。

### 【いじめの被害者となっている場合】

- 服の汚れや破れが見られる。
- あざや傷をつくって帰宅することがよくある。
- 携帯電話やメールを気にする。
- 親や兄弟に反抗したり、八つ当たりしたりする。
- うそをつくことが増える。
- 小さな生き物をいじめる。
- 家庭からお金を持ち出す。
- 部屋にある物がなくなっていく。
- 学用品などへのいたずらがある。
- 本人の好みではない物が増える。
- 学校のことや友達のことを話したくない。
- 急な外出が増える。
- 活気がなく、おどおどしている。 など

### 【いじめの加害者となっている場合】

- ・買ってやっていない物を持っている。
- ・お金の使い方が荒い。
- ・反抗的な態度を取る。
- ・隠れてメールやゲームをしている。
- ・親が部屋に入ることを極端に嫌がる。 など

上記の例はほんの一部です。思春期を迎えることにより、お子さんの心や体は成長するとともに、いろいろな悩みに直面することとなります。ご家庭では、「うちの子は大丈夫」と考えて小さなサインを見逃してしまわないように、いつでも目を配って生活していただくことが大切となります。

そのためにも普段からの会話やふれ合いを大切にすることで小さなサインに目を配っていただき、お気づきのことがあれば学校にご連絡いただきたいと思います。

## お子さんの心を守るために

- 普段からの会話を大切にしてください。
- どんなことでもいっしょに考えてあげてください。
- よいことをしたときにはしっかりとほめ、認めてあげてください。
- 悪いことをしたときにはしっかりと叱ってあげてください。
- お子さんに携帯電話等を持たせている場合は必ずフィルタリングをかけ、お家の方の管理をお願いします。

お子さんが無用な悩みに直面することなく、よりよく学校生活を送ることができるよう今後も学校全体で教育活動を行ってまいります。ご家庭において「いじめのサイン」など何か変化が見られましたら学校へ連絡いただければ迅速に対応いたします。どうぞよろしくお願いいたします。

〔お問い合わせ先〕 鹿嶋市立平井小学校 電話 0299-82-1751